

ネットワークを作ってスキルアップ

持っている知識と経験の量と質によって支援の内容が変わってくる、と思っています。支援の内容が変わってくるということは到達点も変わってくる、結果が異なるという事です。支援する側にとっては取るに足らない失敗であっても、対象者にとっては取り返しのつかない傷になることもあります。その重さを日々感じながら仕事をするのが専門職であると思っています。支援の手札を増やせるように、職種間の連携を深め、効果的な支援を共に展開できるようにと、CCAPの講師陣を結集して連続講座を企画しました。スキルアップとネットワーク作りを目指すこの講座にぜひご参加下さい。

(企画：CCAP 評議員・杏林大学医療福祉相談室 加藤雅江)

【会場】 社会福祉法人 子どもの虐待防止センター (住所：東京都世田谷区松原 1-38-19)

【対象】 看護師・保健師・MSW・地域関係機関職員 など家族の支援に関わる方

【受講料】 全10回 35,000円 / 単回 5,000円

【定員】 20名

*全て木曜日 19:00~21:00

	日程	テーマ・講師
1	6/16 (木)	子ども虐待を知ろう～保健医療の役割～ ①医師 ■講師：松田 博雄 (CCAP 理事長・小児科医)
2	7/21 (木)	子ども虐待を知ろう～保健医療の役割～ ②MSW ■講師：加藤 雅江 (CCAP 評議員・杏林大学医療福祉相談室)
3	8/25 (木)	子ども虐待を知ろう～保健医療の役割～ ③看護師 ■講師：木下 千鶴 (杏林大学病院 看護部副部長)
4	9/15 (木)	ネットワークを作ろう ①子ども家庭支援センター ■講師：佐伯 裕子 (CCAP 理事)
5	10/20 (木)	ネットワークを作ろう ②児童相談所 ■講師：片倉 昭子 (CCAP 理事・臨床心理士)
6	11/17 (木)	ネットワークを作ろう ③児童養護施設 ■講師：塩田 規子 (CCAP 評議員・救世軍世光寮副施設長)
7	12/15 (木)	法医学を活用しよう ■講師：佐藤 喜宣 (CCAP 評議員・杏林大学)
8	1/19 (木)	養育環境と愛着形成 ■講師：田中 哲 (CCAP 理事・都立小児総合医療センター児童精神科)
9	2/16 (木)	子ども虐待にかかわる法律 ■講師：木村 真実 (CCAP 監事・弁護士)
10	3/16 (木)	事例検討 さまざまな分野からそれぞれの取り組みを伝え合い明日からできることを考える。 ■講師：加藤 雅江、松田 博雄

【 申込方法 】

下記参加申込書にご記入の上、FAX にて子どもの虐待防止センター事務局までお申し込み下さい。
折り返し受講番号と振込口座を FAX 連絡いたします。受講番号確認後受講料をお振り込み下さい。
※ 入金後の返金はできませんので、ご注意下さい。

【 申込書送付先 】

WEB

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター事務局 FAX 03-5300-2452

TEL 03-5300-2451

【元気と知識が得られる連続講座 2016 参加申込書】

【全 10 回一括申込】 【単回申込み＝ 回】

※参加希望の回の日付をお書きください（複数回可）

名前（ふりがな）	職種
受講票送付先（自宅・勤務先…いずれかに○） ■ FAX *受講票の返信をFAXにて行いますので必ずご明記下さい	勤務先名称 （所属機関と所属部署名までご記入下さい）
■ TEL（自宅・勤務先…いずれかに○） *日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい	経験年数 年
■ 住所（自宅・勤務先…いずれかに○） 〒	公費による受講料振込の方は、振込人名をお書き下さい
ご質問 *テーマに関連して、質問などございましたらご記入ください	
医療機関に勤務する方のみいずれかに○ 所属先に子ども虐待防止委員会（CAPS）は <input type="checkbox"/> ありますか <input type="checkbox"/> ある ・ <input type="checkbox"/> ない	